

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する
協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および
文化にかかわる活動を促進し、
人々が喜びをもって共生できる
社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、
広く市民の参加による団体を会員とし、
そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、
運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、
健全経営に徹して会員の信頼に応えます。

コンプライアンス態勢の確立

当金庫では、コンプライアンス経営の実践を経営の
基本姿勢として明確にするとともに、責任ある経営体制の
整備・監視機能の強化等を通して法令等遵守態勢を確立
し、役職員の法令等遵守意識の醸成を図っています。

金融円滑化の取り組み

当金庫は、地域の中小企業並びに住宅資金等の借入
を個人でご利用いただいているお客様の貸付条件の変
更等のご相談などに迅速かつ適切に対応するため、基本
方針や態勢整備を定め、役職員一同、全力を傾注して
取り組んでいます。

◆ 表示方法等について ◆

1. 半期決算は、法定されておりませんので、会計監査人監査の対象となっておりません。
2. 各表に表示した金額は、特段のことわりがない限り、単位未満の端数を切り捨てて記載しています。
3. 合計と内訳がある場合は、それぞれ切り捨てて記載していますので、合計と内訳の計が一致しない場合があります。
4. 比率は小数点第3位を切り捨てし、第2位まで記載しています。
5. その他

[-]：該当数値がない場合、「0」：単位未満の数値がある場合、「△」：マイナス値の場合を表示しています。

東日本大震災への取り組み

復旧・復興にご尽力されている皆様に対しまして、深く敬意を表します。当金庫では、今後も常に被災地の状況把握に努め、被災された方々や被災地域を支援する取り組みを継続してまいります。

被災された方々を支援する取り組み

(1) 低金利の「特別災害ローン」の取り扱い

東日本大震災、原発事故で被災された方の生活再建および復旧・復興を支援しております。(取扱期間:2019年3月末まで)

(2) 復興支援助成金制度の取り組み

2012年度より、東北6県に主たる事務所を有しているNPO団体やボランティア団体等で、大震災からの復旧・復興、被災者支援について顕著な功績をあげている団体、当庫が定める社会貢献活動に従事している団体への支援として助成金を提供しております。(2018年度募集期間:2018年10月12日～11月19日)

(3) 二重ローン問題への対応

①大震災の影響によりご利用中の住宅ローン等の返済が困難となったお客様について、「個人債務者の私的整理に関するガイドライン」に沿った債務整理等に関するご相談を受け付けております。

②被災県が実施している二重ローン対策事業に対し、当金庫として積極的な支援を行っております。

(4) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

会員団体等がろうきんに開設している義援金振込口座へのお振込について、窓口振込手数料の免除対応を行っております。

(5) 震災遺児進学支援金の取り組み

お客様の預金口座からの口座振替により行う、あしなが育英会「東日本大地震・津波遺児募金」を受け付けております。

大規模災害への取り組み

大規模災害により被災された方々に対して、労金業態統一して下記の取り組みを行っております。また、下記以外にも災害救助法の適用を受け、金融上の措置等、対応を実施しております。

1. 「平成28年熊本地震」への取り組み

(1) 災害関連ローンの取り扱い

災害救援ローン(無担保):2019年3月末日までの受付、2019年5月末日までの実行分

(2) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

(3) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

会員団体等がろうきんに開設している義援金振込口座へのお振込について、窓口振込手数料の免除対応を行っております。

2. 「平成30年7月豪雨」への取り組み

(1) 「災害関連ローン」を取り扱っております。

災害救援ローン(無担保):2019年3月末日までの受付、実行分

災害救援ローン(有担保):2019年3月末日までの受付、2020年3月末日までの実行分

(2) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

(3) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

会員団体等がろうきんに開設している義援金振込口座へのお振込について、窓口振込手数料の免除対応を行っております。

3. 「平成30年北海道胆振東部地震」への取り組み

(1) 二重ローン問題への対応

被災者の生活再建支援として、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」に沿って対応いたします。

(2) 義援金振込口座への振込手数料の免除対応

会員団体等がろうきんに開設している義援金振込口座へのお振込について、窓口振込手数料の免除対応を行っております。

今後、災害救助法の適用を受けた災害が発生した場合、当金庫として引き続き速やかに災害関連ローンをはじめとした取り組みを行ってまいります。

当金庫の2018年度上半期(2018年4月1日から2018年9月30日)における経営内容についてお知らせいたします。

半期開示については、法定されておりませんが、直近の経営内容を広く皆様に知っていただくために自主的に行うものです。

預金・貸出金の動向

預 金 (譲渡性預金を含む)

預金残高は、上半期665億円増加し、2兆288億円となりました。

金利上昇せ定期預金並びに会員・自治体からの預託金等の受入れの影響により増加しました。

なお、個人預金は428億円の増加となりました。

()内は平均残高です

(単位：億円)



貸出金

貸出金残高は、上半期244億円増加し、1兆1,667億円となりました。

住宅ローンを中心に大幅増加し、無担保ローンについても対前年同期比で増加しました。

なお、個人貸出金は246億円の増加となりました。

()内は平均残高です

(単位：億円)



自己資本比率（単体）

自己資本比率は、金融機関の経営の健全性を判断する指標の一つで、当金庫の2018年9月末の数値は、9.71%となりました。

国内基準である4%を大きく上回っています。

(単位：百万円)

■ 自己資本比率(国内基準)

	2018年3月末	2018年9月末(概算値)
1. 自己資本の構成に関する主な開示事項		
コア資本に係る基礎項目の額(イ) (経過措置による算入額)	91,119 (473)	93,011 (473)
コア資本に係る調整項目の額(ロ) (経過措置による不算入額)	226 (56)	226 (56)
自己資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	90,892	92,784
リスク・アセット等の額の合計額(ニ) (経過措置による算入額)	922,200 (1,029)	955,544 (1,124)
自己資本比率(国内基準) (ハ)/(ニ)	9.85%	9.71%
2. 定量的な開示事項		
信用リスクに対する所要自己資本の額	35,204	36,538
オペレーショナルリスクに対する所要自己資本の額	1,683	1,683
単体総所要自己資本額等	36,888	38,221

(注) 当金庫では、半期決算を法定されておりませんが、内部規程に基づき、3月末末決算に準じた仮決算を行っております。上記2018年9月末の自己資本比率は、この仮決算結果に基づいて算定した概算値です。

なお、定量的な開示事項の所要自己資本の額等はリスク・アセットに4%を乗じた額です。

損益の状況

業務純益は、金融機関本来の業務活動(資金の運用・調達、サービスの提供等)により得られた利益で、当期は28億75百万円となり、対前年同期比で3億63百万円の減益となりました。

これは、収益面で資金運用収益が有価証券利息配当金の影響から1億55百万円減少し、費用面で役務取引等費用が2億16百万円、経費が88百万円増加したことなどによります。

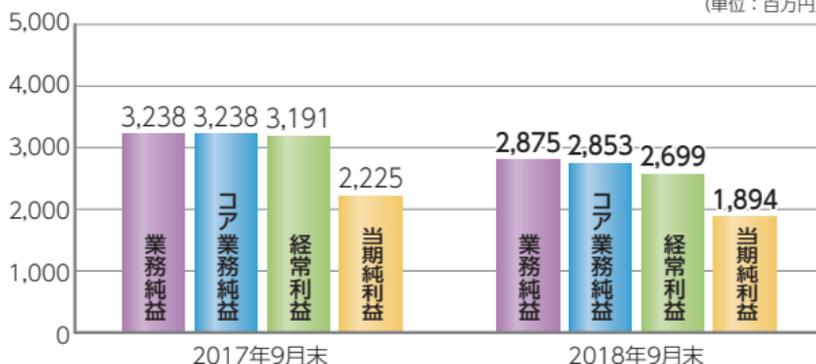
なお、貸出金利息は11百万円、預金利息は20百万円それぞれ増加しました。

業務純益から一般貸倒引当金繰入額や債券による損益を除いたコア業務純益は28億53百万円となり、対前年同期比で3億85百万円の減益となりました。

上半期の事業活動の成果を示す経常利益は26億99百万円となり、対前年同期比で4億92百万円の減益となりました。

経常利益に特別に発生した利益および損失(減損損失や事業用建物の除去損など)を加減した税引前当期純利益は26億43百万円となりました。税引前当期純利益に法人税等を控除した当期純利益は18億94百万円となり、対前年同期比で3億30百万円の減益となりました。

(単位：百万円)



資産内容の開示

リスク管理債権の状況

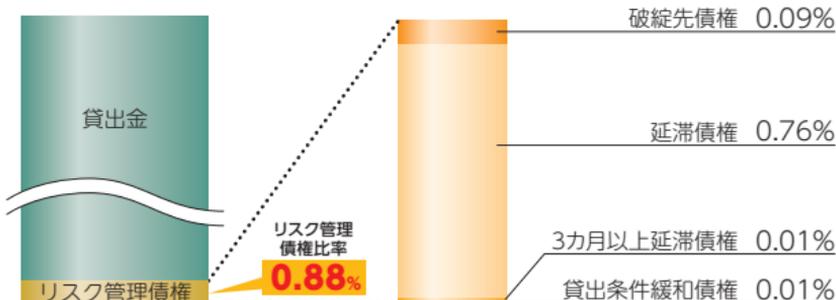
総貸出金残高に占めるリスク管理債権額の割合は、2018年9月末現在で0.88%となっております。

(単位：百万円、%)

項目	2018年3月末	2018年9月末
破綻先債権	944	1,078
延滞債権	8,278	8,913
3か月以上延滞債権	212	187
貸出条件緩和債権	206	201
合計	9,641	10,380
貸出金残高	1,142,273	1,166,762
リスク管理債権比率	0.84	0.88

(注) 金額については、単位未満を切り捨てて表示しています。

リスク管理債権比率



金融再生法ベースの債権区分による開示

(単位：百万円、%)

項目	2018年3月末	2018年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,529	3,901
危険債権	5,722	6,116
要管理債権	418	389
合計	9,668	10,406
保全全額	9,578	10,326
保全率	99.06	99.22
正常債権	1,134,050	1,157,786

(注) 金額については、単位未満を四捨五入して表示しています。したがって、内訳合計と合計欄が一致しない場合があります。

有価証券の時価情報

売買目的有価証券

(単位：百万円)

	2018年3月末		2018年9月末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価差額
売買目的有価証券	—	—	—	—

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	2018年3月末			2018年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時 価 が 貸借対照表 計上額を 超えるもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	その 他	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-	-
時 価 が 貸借対照表 計上額を 超えないもの	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	その 他	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	-	

- (注) 1. 時価は、2018年9月末における市場価格等に基づいています。
 2. 社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

子会社・子法人等株式および関連法人等株式

当金庫で保有する子会社・子法人等株式および関連法人等株式については、時価を把握することが極めて困難と認められるため、下記「時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額」に記載しております。

その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	2018年3月末			2018年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えるもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	415,708	382,645	33,063	398,155	370,477	27,678
	国 債	406,861	373,845	33,015	391,019	363,377	27,641
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	8,847	8,800	47	7,136	7,100	36
	その 他	26,749	23,679	3,069	30,281	25,692	4,588
小 計	442,457	406,324	36,133	428,436	396,170	32,266	
貸借対照表 計上額が 取得原価を 超えないもの	株 式	-	-	-	-	-	-
	債 券	-	-	-	-	-	-
	国 債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	その 他	2,964	2,989	△24	-	-	-
小 計	2,964	2,989	△24	-	-	-	
合 計	445,422	409,313	36,108	428,436	396,170	32,266	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、2018年9月末における市場価格等に基づく時価により計上したものです。
 2. 社債には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

(単位：百万円)

項 目	2018年3月末	2018年9月末
子 会 社 ・ 子 法 人 等 株 式	315	315
関 連 法 人 等 株 式	-	-
非 上 場 株 式	14	14
合 計	329	329

イデコ

iDeCo

(個人型確定拠出年金)

ろうきんで **育てる年金** をはじめよう!

あなたの未来に安心をプラス

～税制メリットを受けながら
将来に備える資産形成制度～

詳しくはろうきんの「個人型確定拠出年金」スペシャルサイトで! >>>

<https://rokin-ideco.com/>



奨学金を返済中のみなさまへ

教育ローン〈よりそい〉



Yo・Ri・So・I

ろうきんでは、奨学金返済の負担を考え、
返済見直しのご相談に応じています。

現在、学校進学の際、利用した「奨学金」について、利用者の返済が困難になっていることが大きな社会問題となっています。そこで、〈ろうきん〉では、低金利でご利用いただける「奨学金借換え融資制度」をご準備し、お客様に親しみをもってご利用いただくために愛称を「教育ローンYo・Ri・So・I(よりそい)」といたしました。〈ろうきん〉はこれからもはたらく方々によりそい、“生活応援バンク”として、豊かで安心して暮らすことのできる社会をめざします!



ろうきんなら他行ATM・CDお引出し手数料が、うれしいキャッシュバック
ATMお引出し手数料「全額還元サービス」

〈東北ろうきん〉のキャッシュカードで、銀行・信金など全国のMICS加盟金融機関、ゆうちょ銀行、コンビニエンスストアのATM・CDから「お引出し」された際のお引出し手数料を、【時間外】・【土曜日】・【日曜日】・【祝日】の手数料も含めて

ご利用回数分全額キャッシュバックするサービスです。
ご利用手数料はいったんご負担いただく場合がありますが、即時キャッシュバックいたします。

(2018年11月1日現在)

お問い合わせ、その他お取引に関する様々なご相談は、お気軽に最寄りのろうきん窓口へご連絡ください。

ホームページにおいて、商品・サービスのご案内や、資料のご請求、ローン返済のシミュレーション、ローン相談日時のご予約などを承っております。ぜひご覧ください。

東北労働金庫

〒980-8661

仙台市青葉区北目町1番15号

TEL.022-723-1111(代表)

い く い く ろうきんに
0120-1919-62

受付時間/平日午前9時から午後5時

<https://www.tohoku-rokin.or.jp/>

発行/東北労働金庫 総合企画部 2018年11月